学校番号	1201

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	2	第２学年	教科書：COMET　English CommunicatonⅡ 副教材：①COMET コメット英単語（数研出版） ②COMET コメット英単語学習ノート①、② ③Willing 基本の英語

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅡの授業は、「聞くこと」「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能領域の力をつける授業です。聞いたり読んだりしたことをもとに情報や考えなどについて話したり、書いたりする言語活動を多く行います。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと発音されれば、「立て」「座れ」「止まれ」などの短い簡単な指示を理解することができる。 ゆっくりはっきり発音される、基本的な語句や表現からなる英文（１文）の内容を正確に聞き取ることができる。	基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り、音読することができる。 日常生活で使われる簡単で短い文章（携帯メールや招待状など）を理解することができる。	決まった表現や形式を用いて、日時や場所について、質問したり、質問に答えたりすることができる。	自分の考えや意見について簡単な表現や単語を使って話すことができる。前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて実物を示しながら、その物について簡単な説明をすることができる。	簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなどの、簡単な形式に則ったメッセージを書くことができる。 趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じ適切に活用できる技能を身についている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。 ・	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1 “Places Worth Visiting”	聞くこと	a: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べ、さらに語句の意味を答えることができる。 b: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べる。 c: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選ぼうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: エラとダイキとのメールのやり取りを読んで概要を捉え、さらに旅行を表す語句などの意味や働きを理解している。 b:エラとダイキとのメールのやり取りを読んで概要を捉えている。 c: エラとダイキとのメールのやり取りを読んで概要を捉えようとしている。	パフォーマンス課題
		話すこと（やりとり）	a:本文での新出文法事項（want 人to+do）を使って、自分の好きなものを人に強くすすめるやりとりが続けられる。 b: 本文での新出文法事項（want 人to+do）を使って、自分の好きなものを人に強くすすめることができる。 c: 本文での新出文法事項（want 人to+do）を使って、自分の好きなものを人に強くすすめようと主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a:自分が行ってみたい場所について、調べ、自分の考えをまとめてかくことができる。 b: 自分が行ってみたい場所について、調べ、自分の考えを簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分が行ってみたい場所について、調べ、自分の考えを簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	ポスター
	中間考査			
	Lesson2 “Iwago Mitsuaki:Animal Photographer”	聞くこと	a: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べ、さらに語句の意味を答えることができる。 b: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べる。	リスニングテスト

			c: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選ぼうとしている。	
		読むこと	a: 岩合さんのアフリカでのエピソードやネコを撮影するコツについて本文を読んで概要を捉え、さらに語句などの意味や働きを理解している。 b: 岩合さんのアフリカでのエピソードやネコを撮影するコツについて本文を読んで概要を捉えている。 c: 岩合さんのアフリカでのエピソードやネコを撮影するコツについて本文を読んで概要を捉えようとしている。	パフォーマンス課題
		話すこと（発表）	a:本文での新出文法事項やtool boxなど授業で習った語句を使って、好きな写真を英語で紹介できる。 b: 好きな写真を英語で紹介している。 c: 好きな写真を英語で紹介しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a:自分の好きな写真について、本文での新出文法事項やtool boxなど授業で習った語句を使って書くことができる。 b: 自分の好きな写真について、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 c: 自分の好きな写真について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	ワークシート
	期末考査			
2	Lesson3 “The Haka”	聞くこと	a: 世界の文化について Aoi が発表し、Ryota が質問している本文を聞いて内容を理解することができ、また、空欄を正しく埋めることができる。 b: 世界の文化について Aoi が発表し、Ryota が質問している本文を聞いて内容を理解することができる。または、空欄を正しく埋めることができる。 c: 世界の文化について Aoi が発表し、Ryota が質問している本文を聞いて内容を理解し、空欄を埋めようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a:ハカについて本文を読んで概要を捉え、さらに語句などの意味や働きを理解している。 b: ハカについて本文を読んで概要を捉えている。 c: ハカについて本文を読んで概要を捉えようとしている。	パフォーマンス課題
		話すこと（発表）	a:自分が興味ある世界の文化を英語でアイコンタクトをとり、原稿を見ずに紹介できる。 b: 自分が興味ある世界の文化を英語でアイコンタクトをとり紹介できる。 c: 自分が興味ある世界の文化を英語で紹介しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分が興味ある世界の文化について、本文での新出文法事項やtool boxなど授業で習った語句を使って書くことができる。 b: 自分が興味ある世界の文化について、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 c: 自分が興味ある世界の文化について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	原稿
	中間考査			

	Lesson 4 “Digital Detox”	聞くこと	a: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べ、さらに語句の意味を答えることができる。 b: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べる。 c: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選ぼうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a:デジタルデトックスについて本文を読んで概要を捉え、さらに語句などの意味や働きを理解している。 b: デジタルデトックスについて本文を読んで概要を捉えている。 c: デジタルデトックスについて本文を読んで概要を捉えようとしている。	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
		話すこと（やりとり）	a: ワークシートをもとに自分の立場（賛成か反対か）を明らかにして相手に理由とともに、英語で話すことができる。また相手に対して反論ができる。 b: ワークシートをもとに自分の立場（賛成か反対か）を明らかにして相手に理由とともに、英語で話すことができる。 c: ワークシートをもとに自分の立場（賛成か反対か）を明らかにして、英語で話すことができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: デジタルデトックスについて理解し、デジタル機器とのかかわりについて自分の立場を明らかにしたうえで、英語で書くことができる。 b: デジタルデトックスについて理解し、デジタル機器とのかかわりについて自分の考えを、英語で書くことができる。 c: デジタルデトックスについて理解し、デジタル機器とのかかわりについて自分の考えを、英語で書こうとしている。	ワークシート
	期末考査			
3	Lesson 5 “Goal Setting”	聞くこと	a: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べ、さらに語句の意味を答えることができる。 b: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選べる。 c: 英語の音声を聞いて、読まれた語句を適切に選ぼうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a:効率的な目標設定の方法について本文を読んで概要を捉え、さらに語句などの意味や働きを理解している。 b: 効率的な目標設定の方法について本文を読んで概要を捉えている。 c: 効率的な目標設定の方法について本文を読んで概要を捉えようとしている。	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
		話すこと（発表）	a:自分の目標を英語でアイコンタクトをとり、原稿を見ずに話すことができる。 b: 自分の目標を英語でアイコンタクトをとり話すことができる。 c: 自分の目標を英語で話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分の目標について、本文での新出文法事項やtool boxなど授業で習った語句を使って書くことができる。 b: 自分の目標について、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 c: 自分の目標について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度